

# 和合

No.98  
2014. 4. 20

題字：三浦修次



## 主な掲載記事

- 2. 和合の里のお地蔵様
- 2. 和合ってどんどこ
- 3. おっきくなたの～
- 4. 生活習慣を見直しましょう!!
- 4. 私の健康
- 5. 亀治からのメッセージ
- 6. よつぱっこ通信
- 6. こうなっほしちゃ
- 7. 健康レシピ
- 7. 和合の交番
- 8. 地域インフォメーション

## 小出新田編

〈語り手〉齋藤 恭子さん

## 和合の里のお地藏様

小出新田部落の根っこ地区にある延命地藏尊は、その昔、谷地の中に立っており、齋藤幸一家と富樫文一家のご先祖様が村中にお連れし、現在、齋藤家の敷地に安置されている。

造立時期は、地藏講開催時に立てるのぼり旗に「安政二年」と書かれているところから今から約160年前と思われる。



イラスト：工藤昭子

また、子宝安産地藏としても信仰を集め、かつては子供達の流行りの疫病（はしか・ほうそ）退散・病氣平癒を祈願し、“せんべ



し”に赤梵天立てをしたり、「子宝に恵まれるように」「無事に出産できるように」とお参りし、赤飯やお菓子を供えて手を合わせたという。

平成4年に雨風を防ぐ扉のついたお堂に建て替えられ、住民手作りの頭巾や腹がけ（腹巻）が掛けられ、大切に安置

されている。

今では、毎年9月4日に地藏講を行い、その周辺住民が「毎日平和に暮らせるように」と日常の無事を地藏様に祈願した後、当屋に集まり親睦を深めている。

〈聞き手〉川井

## 和合ってどんなところ

和合の里、余目四小にお世話になり、早いもので二年が過ぎた。

赴任してすぐ、「先生、あのや〜。」と、親戚のおじさんか



余目第四小学校  
佐々木 宏 先生

近所のおじさんにでも話しかけるように、とてもフレンドリーに接してくれる子ども達で、緊張していた気持ちがあっという間にほぐされたことを思い出す。（家族みんなの愛情を受けて、まっすぐに育ってきたんだろうな。）と感じた。

思った通り、ここ和合の里は、とても温かみのあるところだ。学校に関わってくださるご父兄や地域の皆様からは、「学校のためであれば」という強い後押しがある。

人知れずうさぎのエサが届けられる。校内には、途切れることなくきれいな花が飾られている。畑や田んぼの体験学習に快くお手伝いしてくだ



さるし、クラブ活動には、多くの「地域の先生」が来てくださっている。

地域の強力な後押しがあるので、職員室の雰囲気も自然と明るく和気あいあいとなり、とても過ごしやすい毎日だ。

こんなにも恵まれた環境で子ども達と学べる幸せを噛みしめつつ、「これがあたり前」と思わずに、感謝の気持ちを持って、和合の里三年目もがんばっていききたい。

# ★おつきぐなたの!★

期待を胸に待ち望み、平成25年4月4日に3,476gの元気な男の子が産まれました。太陽のように明るく元気な子に育つようと陽斗（はると）と名付けました。

あれから、もうすぐ1年を迎え、「上林陽斗君」と言うと大きな声で「ハイ」と手を上げて返事をするようになりました。

今思い返し、辛かったのは夜泣きでした。夜中に起き、抱っこしても泣きやまず、ミルクを与えても泣きやまず、どうしたらよいかわからず一緒に泣いたのを覚えています。新米のパパとママを試しているかのようでした。毎日寝不足で仕事へ行く繰り返しでした。

それでも陽斗の顔を見ると辛い事も忘れてしまいます。

3ヵ月には寝返りをし、6ヵ月にはハイハイをするようになり、子育てが未熟な私達にとって陽斗の成長がとても早く、あっという間の一年でした。

陽斗が笑えば家の中が明るくなり、みんなが笑顔になります。それを見ると幸せを感じます。

困った人がいたら手を貸してあげ、思いやりのある優しい大人になってくれるようにこれからの陽斗の成長を楽しみに見守っていこうと思います。

上林広伸・美佳（大真木）



はると  
上林陽斗

平成25年4月4日生まれ



**新コーナーをよろしく!!**

平成25年度生まれのお子さんを紹介するコーナーを新設！  
和合の里で元気にすくすく成長している子どもたちの可愛らしい表情や家族の思いなどを届けしていきたい。お楽しみに!!

## 生活習慣を見直しましょう!!

春は天候が不安定で、体の不調が現れやすい季節です。体調を整えるために生活習慣を見直してはいかがでしょうか？

### 【ブレスローの7つの生活習慣】

#### ①睡眠を十分にとる

睡眠は、高血圧や糖尿病、肥満などとも関係します。生活リズムを整えましょう。

#### ②喫煙をしない

タバコは肌荒れや歯肉炎になりやすく、がんや肺・心臓病の危険因子になります。

タバコを吸う人だけでなく、周りの人の健康にも影響を与えます。分煙しましょう。

#### ③適正体重を維持する

肥満、やせ過ぎは体の不調の原因。健康診断などで体重の変化に注意しましょう。

#### ④過度の飲酒をしない

肝臓が処理できるアルコール量には限度があります。

1日の飲酒の目安：ビールでは中ビン1本・日本酒では1合・焼酎では0.5合

#### ⑤定期的に運動する

自分にあった運動を探し、無理せず自分のペースで続けましょう。

#### ⑥朝食を毎日とる

頭や体を働かせるエネルギーは、食事です。

朝食で、1日のスタートに必要なエネルギーを補給しましょう。

#### ⑦間食をしない

間食をしたい時は、食事で不足しがちなカルシウム（ヨーグルト製品）や食物繊維（果物）をとるようにしましょう。

高齢者総合相談窓口(介護相談・心配事などお気軽にご相談ください)

### ●庄内町地域包括支援センター

(介護センターほほえみ内) TEL 45-1030

### ●庄内町地域包括 立川サブセンター

(庄内町役場立川庁舎内) TEL 51-2505

## 私の健康

昔50歳、今百歳百歳。昨今は、「百歳の時代だよ」と良く云われます。私も昭和一桁生まれの80の大台に乗りました。今年誕生日を迎えると81歳になります。あつという間の80年です。自分としては、80歳と云う感覚意識は全然ありません。だからといって、まだまだ若いんだという気持ちもありません。

ただ感じられるのは、過度の運動や重い仕事をやった後の体調です。息切れ、足腰の痛み、そして疲労感、即これが80歳の年輪の証かと思いを新たにしているところです。

私の健康の秘訣と云えば、一つは早寝早起き、二つ目は暴飲暴食を慎む、三つ目は色に興味を持つことです。早寝早起きは昔から三文の得と云われていました。私はこれから春先に向け気候もよく暖

かくなると早起き一番まず庭先に出て新鮮な空気をいっぱい吸って朝日を浴び、草木の芽吹き、家庭菜園の鑑賞とこれは何ものにも勝る心の安らぎ、安堵する朝のひとときです。また、暴飲暴食は腹八分目とよく言われます。年を重ねると美味いからと言って、つい食べ過ぎると胃痛や胃もたれ吐き気とすぐ現実のものとなって表れます。お酒は、飲み方次第では、薬にも毒にもなることだと思います。ぜひ、薬になる飲み方を心掛けたいと思います。

三つ目の色ですが、自然には春夏秋冬四季があるように、また、人間社会、動植物すべてに色は存在すると思います。春の桜のピンク色から始まって厳寒の白一色まで、人間社会でも衣・食・住、四季それぞれ色彩の変化はあろうかと思

### 原田 博司さん(南野)

います。それらの変化を常に敏感に感じ取り、目で見て脳で判別する。それは常に脳を刺激し活性化することです。

生涯現役、他人に迷惑をかけない、自分のことは自分で何でもできる老後の人生であり、天命を待ちたいと思います。



# 亀治からのメッセージ

## ● 今年の展示予定

いつも資料館にご来館いただきありがとうございます。今年度の資料館の展示予定を載せました。亀ノ尾の里資料館の企画展は、皆さんからご寄贈いただいた貴重な資料や地域に伝わる伝統芸能を紹介したいと思っています。また、恒例となりました「雛(ひな)人形展」では、新たにご寄贈いただいた雛人形を公開する予定です。歴史民俗資料館は、昨年同様7月1日～8月31日までの2ヶ月間の開館です。今年度も資料館をよろしくお願いいたします。

## 亀ノ尾の里資料館

### ◆常設展示

春・夏の展示：田植え・除草  
4/12(土)～6/29(日)  
秋の展示：稲刈り・ひけし作業  
9/6(土)～10/13(日)  
冬の展示：わら仕事・冬の民具  
12/13(土)～2/8(日)

### ◆企画展

1回目：館収蔵品展  
7/12(土)～8/24(日)  
2回目：庄内町の民俗芸能  
10/25(土)～11/30(日)  
3回目：雛(ひな)人形展  
平成27年2/21(土)～3/29(日)

### ◆ギャラリートーク

7月・11月開催予定

## 歴史民俗資料館

旧立川町「早坂台遺跡」から出土した土器や石器などの考古資料や砂金掘りの資料、2階には清川大庄屋齋藤家藩主御宿泊所を移築復元し常設展示しています。建物は、明治24年、狩川町役場として、鶴岡の大工棟梁高橋兼吉(明治時代の庄内を代表する建築家)が建築したもので昭和54年まで立川町役場として使われていました。



庄内町狩川字笠山323-2  
(楯山公園の近くです)  
開館時間：午前10時～午後4時  
休館日：毎週月曜日  
祝日(休日)の翌日  
入館料：無料



## 道具図鑑

### ・種初畚 (たねもみふご)

種初を一定濃度の塩水に入れて、良い種と悪い種を選別する塩水選に用いたかご。塩水の濃度は、卵を浮かべて測った。



### ・田植え型枠

田んぼの上を転がしてごぼんの目状の印をつける道具。明治20年、遊佐町の石川治兵衛が考案した。大正時代にかけて九州方面にまで広がった。

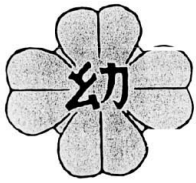


## 亀治の目

庄内平野に春が来た。同じ大きさの田んぼが一面に広がっている様子は、まるで座敷に敷き詰められた畳のようだ。明治時代、乾田馬耕の普及と共に耕地整理が始ま

った。牛馬で土を起しやすいように区画が決められ、そして稲にお日様が長く当るよう南北に長くなった。その中を水が縦横無尽に流れ、田んぼを潤すのだ。春は、農家が

最も忙しい季節。種蒔き、田起こし、代掻き、田植えと続く。暁が緑のじゅうたんへと変わる。



# よつぱっこ通信 第四幼稚園

## せんせい、あめね!

～50人の子ども達、元気にスタート!!～

### ～降園時 バスの中で～

バスに迎えに来ていた弟妹達を見たA君

バスが出発するとすぐに「赤ちゃん かわいかったね」と一言。

T(教師)「A君のお家には赤ちゃんいるの?」

A君「いないよ。僕が昔の赤ちゃんだったの」



- ◎ 明るく元気な子
  - ◎ 表現力豊かな子
  - ◎ 仲良く遊ぶ子
  - ◎ 良く考える子
- を目指して頑張ります。

4月10日(木)、第四幼稚園の入園式が行われました。新入園児26名を迎え、年長児24名、総勢50名の子ども達と、職員10名でスタートしました。ちょっぴり涙が出た子もいたけど、翌日はみんなにこ笑顔で登園してきました。また、バス通園児は25人、歩き通園児は5人、預かり保育利用者は20人です。保護者の方の勤務も多種多様になり、近年増えてきました。地域の幼稚園として、地

域の宝の子ども達の育ちを家庭と共に、より連携を深めて、大事に育てていきたいと思えます。



## 和合の里

## 第四小学校

# ♪こうなってほしちゃ♪

～四小っ子6年生より～

子ども達の地域に対する“想い”が伝わる新コーナー!!

第四小学校6年生のみんなが願う将来の『和合の里』の姿を紹介していく。



渡部大翔

和合の里は、今のよう田んぼが多く、緑も多い、自然豊かな所であってほしいです。動物たちもくらしやすい環境になってほしいです。



池田結

私は、しょう来の和合の里が、自然の豊かな緑がきれいなところになってほしいなあと思いました。



富樫涼

今よりも木が増え、生き物も増え、田んぼの米もあまり農薬を使わず、米をさらにしまんできる和合の里になってほしい。



三浦光陽

ほくは、和合の里がしょう来、ゴミが少なく、いろいろなところにゴミがあちていないきれいな所になってほしいと思いました。



関井瑞希

私は、地域のみんながあいさつして明るい地域なので、しょうらいは、もっと明るく自然いっぱいの地域だといいいなと思います。

# 健康ししぴ

## のりゴママヨネーズサラダ

「副菜をもう1品」  
というときに、  
おすすめです。



### ◎材料 (5人分)

切干し大根	25g
きゅうり	1本
白菜	葉2~3枚
人参	1/2本
ツナフレーク	35g
(A) マヨネーズ	30g
しょうゆ	5cc
すりゴマ	10g
塩	5g
きざみのり	10g



### ◎作り方

- ① 切干し大根は、水でもどしておく。野菜は太めのせん切りにする。
- ② 切干し大根、人参、白菜はさっと茹でて冷ます。(水気をしっかり取っておく。)
- ③ ②の野菜とツナ、(A)の調味料を混ぜ合わせる。きざみのりは、水分が多かったり、混ぜ合わせて時間が経つとふやけて、おいしくなくなるので食べる直前に混ぜ合わせてください。

### 和合の交番



## 春の陽気で、ぼ~っとしてませんか!?

春は、新入生・新社会人を迎え、活動が活発化する時期です。また、暖かくなり、歩行者、自転車利用者の行動も活発になることから、交通事故の多発が懸念されます。

交通事故防止のため、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けましょう。

#### 〈ドライバーのみなさんへ〉

- 横断歩道は歩行者が絶対優先です！歩行者がいる時は必ず停止して、歩行者を安全に横断させなければなりません。
- 黄色信号は「止まれ」です。信号をしっかり守り、余裕のある運転を心掛けましょう。
- 飲酒運転は犯罪です。飲酒運転を「しない・させない・許さない」を合言葉に、飲酒運転を撲滅しましょう。

- 全席シートベルト、チャイルドシートを着用しましょう。

#### 〈自転車利用のみなさんへ〉

- 自転車は車の仲間です。車道では左側を通行し、歩道を通行する際は歩行者優先でいつでも止まれるようにしましょう。
- 「携帯電話の使用」、「ヘッドホン・イヤホンの使用」、「傘差し運転」は禁止です。絶対にやめましょう。

#### 〈歩行者のみなさんへ〉

- 道路横断時には、必ず左右の安全を確かめ、横断途中も車の動きに気を付けましょう。
- なるべく信号や横断歩道のある安全な場所で横断しましょう。
- 夜間に外出する際は、夜光反射材と明るい色の服装で自分の存在をアピールしましょう。

## 地域インフォメーション!!

## 伝承の逸品 “由右工門ほうき” ～古くから伝わる手作りほうき～

昔から農閑期の仕事として各農家で造られており、親戚などへの「お使い物」として重宝されていた。しかし今では、川井由右工門さん（古関）が唯一この手作りほうきを守り、作り続けている。

柔らかで軽く、しかも丈夫！優しい掃き心地の手作りほうき。この伝統の技を絶やしてはならないと、今年3月「川井由右工門ほうき 伝承の会」が立ち上がった。現在7名のメンバーで伝承活動を展開している。まずは、作り方をマスターすべく“お師匠さん”（川井氏）指導のもと、何度も講習会を開き、技の習得に精を出している。

この度その成果と実物の“由右

工門ほうき”を地域のみなさんにご覧いただきたいとのことで、4月末まで第四公民館ロビーに展示している。

ぜひ、手に取って丁寧な仕上がり、軽さと柔らかさを実感していただきたい。



展示期間：**4月4日(金)～4月30日(水)**

\*今後、立川風車市場で展示、余目駅前倉庫「クラッセ」(5/10オープン)での展示販売を予定しているとのこと。



## 一緒に活動しませんか！

## 「和合の里を舞台に…」

## ●和合地域づくり会議 企画員(幹事)

地域づくりに関心のある方、様々な活動を通して地域との関わりを持ちませんか？

参加を希望される方は、第四公民館まで連絡をお願いいたします。



## 「学びは心を豊かにする!!」

●町民大学「歴史民俗学部」  
～山形民俗紀行Ⅲ～

今に受け継がれる山形の伝統文化にふれ、地域の魅力を再発見します。

申し込み方法につきましては、5月5日号広報「しょうない」をご覧ください。

**TEL44-2162**

## 編集後記

ようやく肌で目で音で香りで春を感じられるようになった今日この頃。自然に体や心が弾む、心地良い季節になった。少しの不安といっぱいの期待を胸にいよいよ新生活のスタートが本格的に始まった。

遠くにトラクターのエンジン音を聴きながら、田んぼ仕事の始まりもまた、春の訪れを実感させられる。それぞれのスタートシーンに出会い、元気をもらいながら、まずははりきってやってみようという気合を入れ

た4月である。

スタートと言えば、本誌「和合」もこの98号から“横書き・右開き”にリニューアルした。地域密着型の情報誌として、より読みやすい紙面になるよう心掛けていきたい!!